

国際人間工学連合の会長に就任して

(一社) 日本人間工学会会員

国際人間工学連合会長 藤田祐志

このたび日本人間工学会のご推挙を受けて国際人間工学連合（IEA*）の会長選挙に臨みましたところ、去る8月9日に行われた IEA 評議員による投票の結果、第19代 IEA 会長に選出されました。

1982年に、第8代 IEA 会長に就任なさった元日本人間工学会理事の杉山貞夫先生がご逝去なさった本年に、日本人として二人目の IEA 会長に就任したことは感慨深いことです。今日、諸先生のご努力によって、IEA における日本人間工学会の地位はゆるぎないものです。今回の当選も、先達によって築かれた基盤なくしてはありえなかったことです。慎んで敬意を表すとともに深く感謝申し上げます。



IEA は世界 50 の国または地域のそれぞれを代表する人間工学会を正会員とする連合体です。スイス登録の国際非営利団体（International Not-for-Profit Organization）です。1957年に設立が構想され、その後1961年に第一回大会が開かれました。IEA の使命は、人間工学の科学的・実践的発展を先導することです。会員学会に所属する会員の総数は二万五千人に及ぶと言われます。対象地域は広く先進国から開発途上国にわたります。このため、IEA がカバーする学術分野、応用分野、そして問題解決のあり方は極めて多様です。

IEA の活動は人間工学の科学的・実践的活動を先導するに止まりません。人間工学の普及が強く望まれる発展途上国では、教育や行政にも大きな影響を及ぼしています。

今後3年間、このように大きな責務を負う IEA をおあずかりするにあたっては、会員学会の活動を支援すること、地球レベルで人間工学の普及をはかること、そして広く人間工学の認知度を高めることに注力する所存です。これには日本人間工学会のみなさまのご理解とご支援が大きな力となります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

* International Ergonomics Association (<http://www.iea.cc/>)